

数 量 計 算 書						
工 種	除草工					
路線名	面積 (㎡)	回数	刈幅 (m)	両側	作業延長 (m)	備 考
開拓幹線	5,040	1	0.7	2	3,600	
横山線	3,640	1	0.7	2	2,600	
堂岡岩出線(東側)	525	1	0.7	2	375	
堂岡岩出線(西側)	210	1	0.7	1	300	
ハ'-ル'-ド'関連道線	343	1	0.7	2	245	
文中通学本線	700	1	0.7	2	500	
合計	10,458					飛び石防護無し 機械除草
(路肩・法面) 桧山路浜島線	1,626	1	0.5 ~ 2.0	2	2,146	
合計	1,626					飛び石防護有り 機械除草
(縁石) 桧山路浜島線	——	1	0.3	2	818	
合計					818	飛び石防護有り 縁石除草

数量計算書

工 種	防草対策工				
種 別	防草対策工			数量	
名 称	計 算 式			当初	
掘削	張コンクリートより $A = 90.0$ $V = 90.0 \times 0.1 = 9.0$			9	m 3
残土処理工	掘削より $V = 9.0$			9	m 3
張コンクリート (切土部) 18-8-25BB t=10cm W=2.0m	$A = 2.00 \times 45.0 = 90.0$			90	m 2

張

コ

ン

ク

リ

ー

ト

(

切

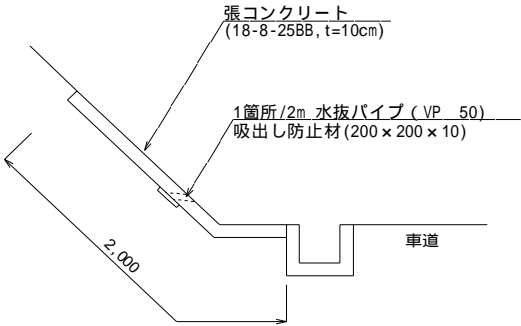
土

部

)

(10m2当り)

切 土 部



概ね10m毎に目地を設置する。
法肩または境界までが2.0m未満の場合は、法肩または境界までとする。

名 称	計	算	単位	数	量
コンクリート (18-8-25BB)	V= 10.000 × 0.100	= 1.000	m ³	1.00	
目地材 (Iラスタイト, t=10mm)	N= 10.000 ÷ (2.000 × 10.000) A= 2.000 × 0.100 × 0.500 概ね10m毎に目地を設置する。	= 0.500 = 0.100	箇所 m ²	0.10	
型枠	A= 10.000 ÷ 2.000 × 0.100	= 0.500	m ²	0.50	
水抜き (VP-50)	N= 10.00 ÷ 2.000 ÷ 2.000 L= 2.50 × 0.22 2m間隔で設置する。	= 2.500 = 0.550	箇所 m	0.55	
吸出防止材 (0.2×0.2)	A= 0.20 × 0.20 × 2.50	= 0.100	m ²	0.10	